

SPA122のポート設定

目的

管理者は、ポート設定機能を使用して、有効なフロー制御とデュプレックス速度を設定できます。有効なフロー制御は、コンピュータまたはその他のデバイスがエンドステーションにデータを送信するのに時間がかかりすぎる場合に使用できます。この機能は、送信を特定の期間だけ停止します。これにより、エンドステーションがデータを受信して受信できるようになります。速度デュプレックスは、デバイス間で使用される通信チャンネルを決定します。

このドキュメントの目的は、SPA122のポート設定を行うことです。

該当するデバイス

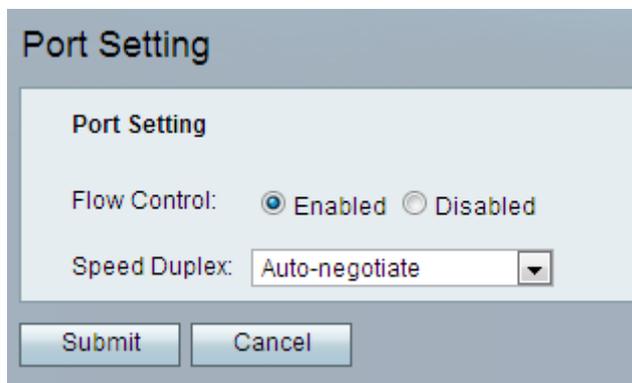
- ・ SPA122

[Software Version]

- ・ v1.1.0

ポート設定の設定

ステップ1:Web構成ユーティリティにログインし、[Network Setup] > [Advanced Settings] > [Port Setting]を選択します。「ポート設定」ページが開きます。



Port Setting

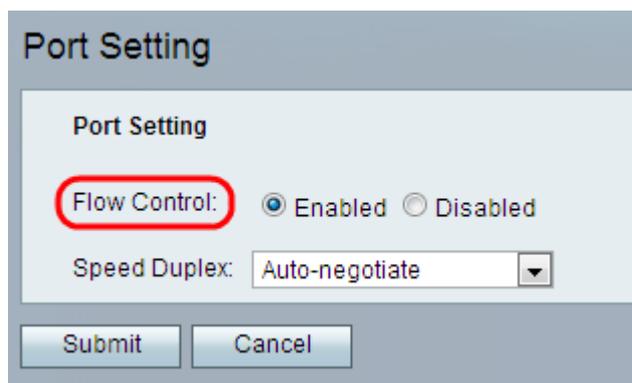
Port Setting

Flow Control: Enabled Disabled

Speed Duplex: Auto-negotiate

Submit Cancel

ステップ2:[Enabled]ラジオボタンをクリックして、デバイスのフロー制御を有効にします。



Port Setting

Port Setting

Flow Control: Enabled Disabled

Speed Duplex: Auto-negotiate

Submit Cancel

ステップ3:[Speed Duplex]ドロップダウンリストから希望するデュプレックス速度オプションを選択します。

Port Setting

Port Setting

Flow Control: Enabled Disabled

Speed Duplex: 10 Half

Submit Cancel

・ オートネゴシエーション：オートネゴシエーションは、速度とデュプレックスの機能に関する情報をデバイスがリンクを介して自動的に交換できるようにするオプションの機能です。

・ 10 Half – 双方向の通信が可能で、一度に1つのみ。同時に通信することはできません。情報交換の速度は10 Mbpsです。

・ 10 Full：双方向の通信を可能にし、同時に通信できます。情報交換の速度は10Mbpsです。10フルは10分の1より高速です。

・ 100 Half – 双方向の通信が可能で、一度に1つのみ。同時に通信することはできません。情報交換の速度は100Mbpsです。

・ 100 Full：双方向の通信が可能で、同時に通信できます。情報交換の速度は100Mbpsです。100フルは100ハーフより速い。

注：デフォルトのオプションは[Auto-negotiate]です。これは推奨され、トラフィックに適切なモードを選択します。他の設定では注意してください。ネットワークデバイスに適していない設定を選択すると、問題が発生する可能性があります。

ステップ 4：[Submit] をクリックします。変更が設定され、デバイスが更新されます。